

令和2（2020）年度の事業計画書

法人成立の日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 チーム響き

1 令和2（2020）年度 事業実施の方針

特定非営利活動の1つ目の事業：障がい者の社会参加促進事業は、「介助」「相談」「イベント」の3つの活動を主として形成されています。「介助」については支援者の個別性が高いことから、体調や精神状況をしっかりチェックして対象者に寄り添う支援が重要になってきます。当団体では基礎的な介助技術を習得したうえで、技術以上の支援を必要としている方にも寄り添って、ご要望にできる限り応じていく事を大切にします。全ての活動に欠かせないボランティアの募集や育成については、プロジェクト毎に必要に応じて実施し、高校やボランティアセンター等を通じて充分なボランティアを確保すると共に、専従できるスタッフの育成に力を入れます。「相談」については、岡山県内に在住されている精神的に悩みを抱えている方に対してカウンセリング・ピアカウンセリングを行い、前向きな自立を促します。「外へ出る事」が必要な相談者には「障がい者と健常者の交流イベント」を紹介し、他団体とも連携して参加を促します。多くの悩みを抱えている方も笑顔で社会生活を送って欲しいと思っています。

特定非営利活動の2つ目の事業：若者の夢応援事業では、学生を中心に「楽しいことをしたい」「夢に向かって頑張りたい」という思いに応え、充実した学生生活を送って将来に役立てることができる様に若者が主体で動ける環境のもとイベントを企画しています。また、当年度は高校生を中心に複数校連携して表町商店街で文化祭を行って地域の連携をより強いものにしていこうと考えています。

以上、2の事業を中心に「障がい者の自由な社会参加」を理念に活動を行っていきます。この活動により多くの障がい者が自由に自分の意志で様々な選択を出来るようにしていきたいと思います。

また、今年度は障がい者福祉に理解ある「声優（女優）」を招待し、福祉と文化を語るイベントを行います。朗読劇を通して多くの市民に障がいについて知って貰いたいと考えています。

このイベントは「障がい者の夢を叶える」「中高生の夢を応援する」「福祉について沢山の方に知ってもらう」という3つの目的で開催します。若い世代や福祉にあまり関心がない方にも気軽に福祉活動の楽しさについて知ってもらい、相互扶助の街作りを目指していきたいと考えています。

以上の活動から、「選択出来る環境づくり」「自立」「人と人との懸け橋になる」の3つを合言葉に各事業を行い、響きの目指す「自由な社会参加」の実現に向けて取り組んでいきます。課題解決に向けて活動が大きくなれば資金も必要になります。今後、スタッフの増員やスタッフ教育に力を入れ、資金調達・運用にも力を注ぎます。

今年度は、この事業計画を動かしていく目標として「団体内相互扶助」をスローガンに組織内でお互いに支え合い補い合って一丸となって目標を達成し成長したいと思います。問題に直面した時に常に相互扶助が発揮され、即時解決が出来る様になれば最高です。また、ボランティアスタッフに対しても常に困りごとや悩みを気軽に相談できる雰囲気づくりで長期活動できるボランティアを育てます。

2 事業の実施に関する事項

①定款の事業名：障がい者の社会参加促進事業

プロジェクト名	プロジェクト内容	実施予定日時	実施予定場所	受益対象者の範囲 及び予定人数（合計）	支出見込 額 (円)
交流イベント	障がいの有無にかかわらず参加できる交流イベント	年間8回程度	岡山県内	障がい・健常者に限らず交流希望者/105人程度	200,000
ピアカウンセリング	精神的に問題を抱えている方へのカウンセリング	随時	岡山県全域	精神的に障がいを抱える市民/70人程度	150,000
ADLヘルプ	視覚障がい、車椅子の方のための介助研修と実習・実施	随時	岡山市全域	障がい者介助に興味のある市民/35人程度	150,000
朗読劇＆トークショー	福祉に理解ある声優（女優）を招いて「福祉×文化」をテーマに朗読劇とトークショーを開催する。当年度は中津真莉さんを招聘	年1回	国際交流センター	若者を中心とした岡山県域の市民/200人程度	400,000

②定款の事業名：若者の夢応援事業

プロジェクト名	プロジェクト内容	実施予定日時	実施予定場所	受益対象者の範囲 及び予定人数（合計）	支出見込 額 (円)
学生交流イベント	高校生・大学生が自主的に企画・運営し、夢を語り合う交流イベント	年間2,3回程度	岡山市内	岡山県内高校生・大学生/35人程度	100,000
高校生連携文化祭	複数の高校が連携して商店街で開催する文化祭	年1回	表町商店街	岡山市内高校生を中心に市民/200人程度	150,000
					設立当初事業年度 事業費計 1,150,000

VISION

障がいの有無に関係なく全ての人が社会へ出ていける社会づくり

方法・対象

対象 障がいや社会障壁などで社会へ出ていきにくさを抱えている方
悩みなどを抱えている若者

方法 イベント開催
カウンセリング支援
移動支援 等